

## <①から⑦の仕訳をしなさい>

- ①平成30年4月1日、スーパーの会社をはじめめるために、建物1,000,000円を購入し、代金は小切手を振り出して支払った。その際に発生した仲介手数料（付随費用）200,000円については現金で支払った。
  
- ②平成30年6月1日、取得価額300,000円、減価償却累計額140,000円の机を200,000円でX社に売却し、代金はX社振り出しの小切手を受け取った。（間接法）
  
- ③平成30年7月1日、Y社株式を1株100円で100株購入し、証券会社への支払手数料2,000円とともに、現金で支払った。

- ④ 平成 30 年 8 月 1 日、③で購入した Y 社株式の全てを、1 株 150 円で C 社に売却し、代金を C 社振出小切手で受け取った。なお、売却の際に、売却手数料 500 円を現金で支払った。
- ⑤ Z 社の社債を 1 口 98 円（額面は 1 口 100 円）で 100 口購入し、ふずいてすりよう付随手数料 200 円とともに、小切手で支払った。
- ⑥ Z 社社債について、年利 5% の利息（期限到来後利札）を受け取った。
- ⑦ 平成 31 年 3 月 31 日（決算日）、①で購入した建物の減価償却費を計上する。なお、耐用年数は 5 年、残存価額は取得価額の 10%、償却方法は定額法とする。（間接法）

**<引出金で処理するものには A、租税公課で処理するものには B**

**を書きなさい>**

- ・ 所得税 ( )
- ・ 住民税 ( )
- ・ 固定資産税 ( )
- ・ 印紙税 ( )